

TIM PEAKE

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- First British European Space Agency astronaut to live on board the International Space Station



Topics

- Leadership
- Motivation

Tim Peakeは宇宙飛行士で宇宙ステーションの元クルーのメンバーです。

彼のPrincipiaの任務は、スペースのある6か月にわたる忙しくて忙しいものでした。彼の打ち上げの後の最初の月に、ピークは駅の電源を修理するために宇宙遊歩道を導いた。彼の任務の他のハイライトは、彼が宇宙から模擬火星地形を横切ってローバーを運転するのを見た、そして彼は2つの宇宙船をドッキングするのを手伝った。

Peakeは、翌年にEmpire Test Pilots Schoolを卒業し、1998年にヘリコプターの飛行指導員になる前に陸軍航空隊の将校でした。そして、最高の回転翼の学生としてWestland's Trophyを受賞しました。その後、彼はロータリー翼試験評価飛行隊[RWTES]に勤務し、アパッチヘリコプターの試験を完了しました。

2009年に、PeakeはESAの新しい宇宙飛行士訓練プログラムの6つの場所のうちの1つのために9000人以上の他の応募者を打ち負かしました。彼の国際宇宙ステーションへの長期飛行は2015年12月15日に打ち上げられ、彼を国際宇宙ステーションを訪問する最初のイギリス人ESA宇宙飛行士にしました。